

あやめちゃんのふるさと紹介

あやめちゃんのふるさは、温暖な水郷地帯で、田園風景が広がる茨城県潮来市です。古くから早場米の産地で「潮来のあやめ」で有名な観光地でもあります。

潮来あやめちゃんはここで作られています。



潮来市大規模稲作研究会 JAなめがた・潮来市

注文・お問い合わせ先

潮来市大規模稲作研究会
【連絡先】

●研究会担当

【森内】TEL.090-1420-2517
【鬼沢】TEL.090-1031-1845
FAX.0299-64-6151

●JAなめがた営農経済センター潮来
〒311-2421 茨城県潮来市辻929
TEL.0299-80-1230 FAX.0299-80-1310

潮来市役所 環境経済部 産業観光課

〒311-2493 茨城県潮来市辻626
TEL.0299-63-1111 FAX.0299-80-1100

潮来市

検索

潮来あやめちゃん

食味値でおいしさを表示!

特別栽培米
こしひかり



茨城の誇る
コシヒカリシリーズ

潮来市大規模稲作研究会

JAなめがた・潮来市

お米の特長

- ①牛糞堆肥を使って健全な土づくりをし、土壌診断に基づいた適性施肥、統一した栽培基準による品質管理をしています。
- ②種子の温湯消毒をはじめ、化学肥料や農薬を極力控えて環境保全型農業を実践しています。
 - ※**特別栽培農産物認証制度**:慣行栽培と比べ農薬及び化学肥料を50%以下に抑えて栽培された農産物。
 - ※**エコファーマー認証制度**:化学肥料や農薬を極力控え、堆肥を導入するなど環境に優しい農業を実践する農家。
- ③堆肥や農薬等の使い方を統一して栽培方法を明らかにしています。
- ④食味値測定によりランク分けをして販売しています。
- ⑤消費者との交流を通して「信頼と安心」を作っています。

環境と消費者に優しい米づくりを目指します!



「潮来あやめちゃん」産地シート



産地	茨城県
地域	潮来市
生産者	潮来市大規模稲作研究会
品種	コシヒカリ
品種の育成	育成年:昭和31年 育成場所:福井農事改良実験所(現:福井県農業試験場)
品種の来歴	母(めしべ):農林22号 父(おしべ):農林1号
栽培内容	茨城県の慣行レベルに比べて 農薬の使用回数が50%以下 化学肥料の窒素成分が50%以下
栽培履歴	産地保管

茨城の誇るコシヒカリシリーズ

潮来市の水田担い手で組織される「潮来市大規模稲作研究会」では、地域オリジナル米「潮来あやめちゃん」の生産・販売を行っています。

地元潮来市産の完熟牛糞堆肥を活用した土作りを行い、土壌診断に基づく施肥を行っています。また、現地検討会を開催し、適期管理による品質・収量の向上を重視しています。

「潮来あやめちゃん」は、「茨城の誇るコシヒカリシリーズ」として茨城県に認定され、関東一の米どころ、茨城県のイメージリーダーとしてPR活動の一端を担っています。

http://www.ibaraki-shokusai.net/season/season_ibarakinokome.php

- 品種:コシヒカリ
- 栽培:特別栽培(節減対策農薬の使用回数が50%以下・化学肥料の窒素成分が50%以下)
- 網目:1.9mm ●石抜き:あり ●米袋:あり

特別栽培農産物

「潮来あやめちゃん」は、化学肥料・化学合成農薬を慣行栽培の1/2以下に削減して栽培された「特別栽培農産物」です。

特別栽培農産物制度とは、当該農産物の生産過程において、化学肥料の窒素成分量及び節減対象農薬の使用回数が、県が定める基準以下で生産された農産物です。「潮来あやめちゃん」は、環境への負荷を低減した農産物であり、「エコ農業茨城」の取り組み地区で生産された特別栽培農産物であることから「いばらきエコ農産物」の認証を受けています。

エコ農業茨城

農村における環境保全活動と、環境にやさしい営農活動を一体的に進める取組みであり、平成20年から開始されました。化学肥料や化学合成農薬の低減を図る環境にやさしい営農活動の推進と、農村が有する資源の保全・管理や、農業・農村の多面的機能の維持・増進などを進める茨城県独自の取組です。



「潮来あやめちゃん」は**食味値**でランク分けをして販売しています。

商品区分	食味値
箱入り娘	85以上
ふっくら娘	80~84
はっちゃん娘	75~79